

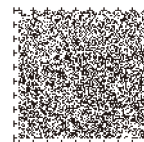


令和3年8月27日
第122号

発行 福岡視力障害センター
〒819-0165 福岡市西区今津 4820-1
(電話) 092 (806) 1361
(FAX) 092 (806) 1365

ホームページ
<http://www.rehab.go.jp/fukuoka/>

印刷 社会福祉法人 福岡コロニー



所長就任の挨拶

この度、福岡視力障害センター所長を拝命しました藤田ゆかりと申します。国立障害者リハビリテーションセンター(所沢)から参りました。どうぞよろしくお願いいたします。

関係者の皆さまには、日頃より福岡視力障害センターの運営及び障害者福祉の推進にご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

私は、所沢センターが最初で、伊東重度障害者センター、神戸視力障害センター、別府重度障害者センターを経て、この4月から福岡センターで勤務しています。1回目の所沢センター勤務が長かったのですが、その後は「伊東3年、神戸4年、所沢3年、別府4年、所沢3年」と、何故か、「3年・4年」の異動サイクルを繰り返して今日に至ります。このペースで行けば、今回の福岡センター勤務は4年ということになる(!?)訳ですが・・・。

昨年2月からの新型コロナウイルス感染症拡大は、我々の社会生活に多大な影響を与え、今なお終息の見通しが立たない状況です。

当センターにおいて、これまでコロナの発生には至っておらず、これもひとえに利用者、職員の皆さんが一丸となって感染症対策に取り組んでくださっていることに他なりません。ご尽力に感謝しつつ、「新しい生活様式」を実践し、利用者の方々が安心、安全な環境で訓練生活を継続できるよう、取り組みを続けて参ります。

引き続き、関係者の皆さまのご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

所長 藤田ゆかり

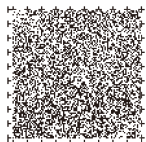


就労移行支援(養成施設)入所式

令和3年4月12日(月)、就労移行支援(養成施設)の入所式が、今年度も晴れやかに行われ、女性5名、男性4名、計9名の方が新規利用を開始されました。式場では、3年後の皆共通の目標である「あはき師国家資格取得」、また、今後のよりよい人生へ向けての夢と希望を胸に、皆さん各々が期待と不安の入り混じった、よい表情を浮かべておいででした。

入所されるまでには、様々な困難を乗り越えてこられたことでしょう。さらに今後、幾多の困難があるかもしれませんが、一人で悩まず、仲間や職員と何でも分かち合いながら目標に向かって日々精進していただきたいと思います。





＜新入生代表の挨拶＞

春の花々が美しく咲き始め、穏やかな季節を感じられるこの良き日に私たち新入生一同は福岡視力障害センターに入所します。新型コロナウイルスの影響により一人一人の行動が制限されている中こうして入所式を行っていただけた事に感謝申し上げます。

私は、地元である福島県の視覚支援学校で3年間あん摩マッサージ指圧の勉強をしてきました。国家資格取得に向けての勉強と障害者となった自分自身と向き合った時間を経て新たな土地で鍼灸を学びたいと強く思い、福岡県へやって来しました。

障害がある事は決して楽な事ではありません。また障害を理由にして何かを諦める事も、決して楽な事ではありません。

ここに辿り着くまで、皆様方それぞれにそれぞれのエピソードがあった事と思います。そのなかで共有できる気持ちを互いに共有し合い、絆とし、

皆様と共に無事に三療師になれるよう支え合っていきたいです。

最後に職員の皆様、先輩方、何卒温かいご指導の程よろしくお願い申し上げまして新入生代表の挨拶とさせていただきます。本日は誠にありがとうございました。

令和3年4月12日 新入生代表 影山 未来



新利用者の抱負

K・T

体調を整えて、予習、復習を忘れず、国家試験に頑張っていきます。職員の皆様、先輩方、ご指導よろしくお願いします。

I・T

社会人になって長い間仕事を頑張ってきましたが、視覚障害者となり、会社で仕事を続けるのは辛くなった。しかしこのままリタイアするわけにも行かず人生の大きな岐路に来てしまいました。幸いな事に、家族の協力もあり、当養成所ではき師の資格を得るためのチャンスを得ることが出来ました。これからの新たな道に進むため覚悟を決めて前進あるのみです。

影山 未来

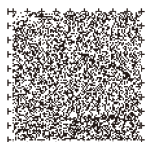
福岡に来て三カ月、入学して二カ月が経ちました。海が側にある環

境はこんなにも気持ちよく心地よいものなのかと日々思わされています。

これから三年間、鍼灸の国家資格取得を目指し勉強していく中で「こつこつと勉強をしていく事」「継続」が私の一番の課題であり目標だと思っています。将来、鍼灸で、お金持ちになれるよう、基礎をしっかり勉強をして足元を固めていきたいです。

折式田 稔樹

穏やかな波の音、心地よい潮風、耳をすませば聞こえてくる鳥のさえずり、こんなにもどこかで自然豊かな場所で学習できることに、大変感激しております。今年の1年生は人数も多いので、お互いに高め合いながら、楽しく過ごしていければと思います。また、私は来年あん摩マッサージ指圧師の国家試験をひかえているので、国家資格習得に向けての勉強にも力を入れて取り組んでいこうと考えております。最後に、職員の皆様、諸先輩方、ご迷惑をおかけすることもあるかもしれませんが、3年間よろしくお願いいたします。



U・K

あまり先の事は考えず進学した私ですが久々の学生生活は楽しんでいます。新しい知識や技術を習得するのは大変ですが少しずつ課題をクリアして三年間努力していきます。

Y・A

高校を卒業し、将来を考えた時に理療師の資格を取得したいと考え、進学を決めました。勉強は大変ですが、コツコツ予習復習をして、3年間努力し三療師の資格を取りたいと思います。

匿 名

風光明媚なこの学舎で、2021年心機一転学生生活がスタートしました。大自然のパワーもいただきながら、誠実な姿勢で勉学に励みたいです。三療の魅力深く味わえる人が目標です。体調面に気を付けてゴールに向けて一日一日を大切にしていこうと思います。

野口 恵里

短大卒業後、長く社会人として過ごしてきました。そんな私が、まさか国家資格を取得する勉強をするなんて、自分でも驚いております。が、せっかくのチャンスをしっかりとつかみ、3年間努力していきたいと思っています。また、私にしかできない何かを見つけ、プラスしていきたいとも考えています。

K・M

波の音が聞こえ、先生の声が教室に響き渡る。何十年ぶりかの学校生活学べることの喜びをしみじみと感じています。初めて習う解剖学、東洋医学など戸惑いを感じていますが、人間の神秘的な構造は興味深いものがあります。その好奇心を忘れずに、日々の学習を怠らず一歩ずつ確実に知識を得て国家資格を取得できるよう頑張りたいと思います。そしていつの日か社会に貢献できる日がくることを心から待ち望んでいます。

令和2年度国家試験の結果と進路

(国家試験結果)

令和3年2月27日(土)・28日(日)、福岡センターを会場に、第29回あん摩マッサージ指圧師・はり師・きゅう師の国家試験が実施され、3月26日(金)、結果発表がありました。福岡センター及び全国の結果は、以下のとおりです。

【福 岡】新 卒

	受験者数(人)	合格者数(人)	合格率(%)	受験者数(人)	合格者数(人)	合格率(%)
あん摩指師	7	7	100.0	6	2	33.3
はり師	7	4	57.1	5	0	0.0
きゅう師	7	4	57.1	5	0	0.0

【福 岡】既 卒

【全 国】新 卒

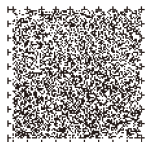
	受験者数(人)	合格者数(人)	合格率(%)	受験者数(人)	合格者数(人)	合格率(%)
あん摩指師	1,119	1,052	94.0	176	37	21.0
はり師	2,914	2,558	87.8	939	168	17.9
きゅう師	2,914	2,597	89.1	883	143	16.2

【全 国】既 卒

【自立支援局各センター】合 計

	受験者数(人)	合格者数(人)	合格率(%)	受験者数(人)	合格者数(人)	合格率(%)
あん摩指師	39	26	66.7	1,295	1,089	84.1
はり師	42	15	35.7	3,853	2,698	70.0
きゅう師	40	13	32.5	3,797	2,740	72.2

【全 国】合 計



(進路状況)

令和2年度卒業生の進路状況については、以下のとおりです。

(R3.7.1現在)

進路	人数(人)
病院	1
就職(事務職)	1
進学	2
自立訓練	1
臨床研修コース	1
就職活動継続	1
合 計	7

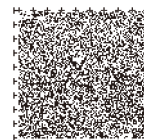
新入生ハイキング

令和3年4月16日(金)、令和3年度就労移行支援(養成施設)の新入生オリエンテーションの一環として、九州国立博物館と太宰府天満宮へレクリエーションに行きました。自立訓練(機能訓練)の利用者も一緒に参加し、職員も併せて計22名となりました。九州国立博物館では、視覚障害者が楽しめるように趣向を凝らした内容を今年も準備していただきました。ガムランと呼ばれるインドネシアの楽器の演奏と体験、遣唐使船復元品の香木の

の香りを楽しむ体験、火焰型土器や鬼瓦、大宰之印など触れて楽しむ体験など色々な体験ができ、様々な感覚で楽しむことができました。また、見やすく工夫された点字付きの展示室案内リーフレットなども用意していただき、満喫することができました。最後は、太宰府天満宮で学業成就の参拝と梅ヶ枝餅で締めくくり、気持ちもお腹も満たされた1日となりました。



職員異動



令和3年3月31日

＜退職＞ 朝野 収一(所長)
桑崎 哲治(主任教官)
＜転出＞ 丸山 家太郎(庶務課長)
(国リハへ)
太田 浩之(教務課長)
(国リハへ)
佐藤 美紀(会計係長)
(別府センターへ)

＜再任用＞ 桑崎 哲治(教官)

令和3年4月19日

＜任期満了＞ 井口 早苗(保健指導専門職)

令和3年4月20日

＜育休復帰＞ 久保 良枝(保健指導専門職)

令和3年4月26日

＜育児休業＞ 工藤 葉子(生活支援専門職)

令和3年5月1日

＜任期付採用＞ 谷岡 和司(生活支援員)

令和3年4月1日

＜転入＞ 藤田 ゆかり(所長)
(国リハより)
伊藤 和之(教務課長)
(国リハより)
岩佐 裕之(庶務課長)
(国リハより)



新職員の紹介

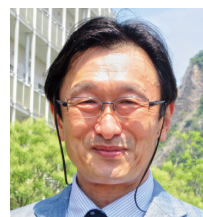
4月1日付けで国リハより赴任しました庶務課長の岩佐です。福岡センターの勤務は17年ぶりの2回目となります。当時と比べセンター周辺は住宅が増えておりますが、恵まれた自然環境は当時のままで、新たな気持ちで仕事に取り組みたいと思います。

岩佐 裕之



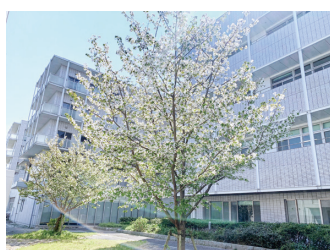
伊藤和之と申します。教務課長に着任しました。よろしくお願いいたします。仕事上のテーマは、医療面接、手書き行動と脳メカニズム。人生上のテーマは、不易流行です。塩原9年、所沢24年。ようやく、念願の福岡。潮騒と鶯の囀りに包まれる福岡センターは、さきはひに満ちていました。

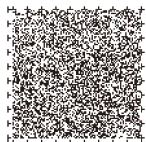
伊藤 和之



5月1日付で参りました。以前は福岡市で認定調査等を行っておりました。長浜ラーメンから離れがたく、ずっと福岡で暮らしております。現在糸島市志摩在住、昭和45年生まれの50歳。趣味はお遍路。早く皆様と仲良くなりたいと思っておりますのでお気軽にお声がけください。

谷岡 和司





利用者募集

1 当センターが提供する施設障害福祉サービス

サービス名	サービス内容	利用開始日	利用申請受付
自立訓練 (機能訓練)	歩行訓練、点字訓練、パソコン訓練、タブレット訓練、日常生活訓練(身辺処理・調理等)、スポーツ訓練、ロービジョン訓練、教養等	随 時 (原則として 月曜日)	随 時
就労移行支援 (養成施設)	あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師の国家試験受験資格取得に向けた学習、進路支援等	毎年度 4月上旬	年3回

※通所が困難な方に宿舍・食事・生活支援等を行う「施設入所支援」サービスも提供しています。

2 利用に関する問い合わせ

サービス利用や利用料等の詳細、パンフレット・紹介ビデオ(DVD)等の送付、施設利用のお申込み、見学をご希望の方は、下記までお気軽にお問合せください。

電話：092-807-2844(支援課直通)

092-806-1361(代表)

Eメール：shienka-f@mhlw.go.jp



(ホームページQRコード)

編集後記

2年A組 E・S

今年度もコロナの影響が続く中、感染が増える現状で、当センターで、感染者を出さずに済んでいるのは職員の皆様の換気、消毒と利用者の心がけで、安全にセンター生活を送ることが出来ました。そして、一人一人が手洗い・マスク等気を付けて感染を広めないように過ごしていきましょう。

2年A組 早川 亮太

昨年に引き続きコロナが猛威を振るい、緊急事態宣言の中、粛々とした生活にも慣れ「こんな事に慣れて良いのか？」と危機感を募らせております。今年は新一年生の人数が多く、一気に賑やかになりました。コロナの恐怖はまだ続きそうですが、相変わらず、遊びも、勉強も頑張っていきたいと思います。

